

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

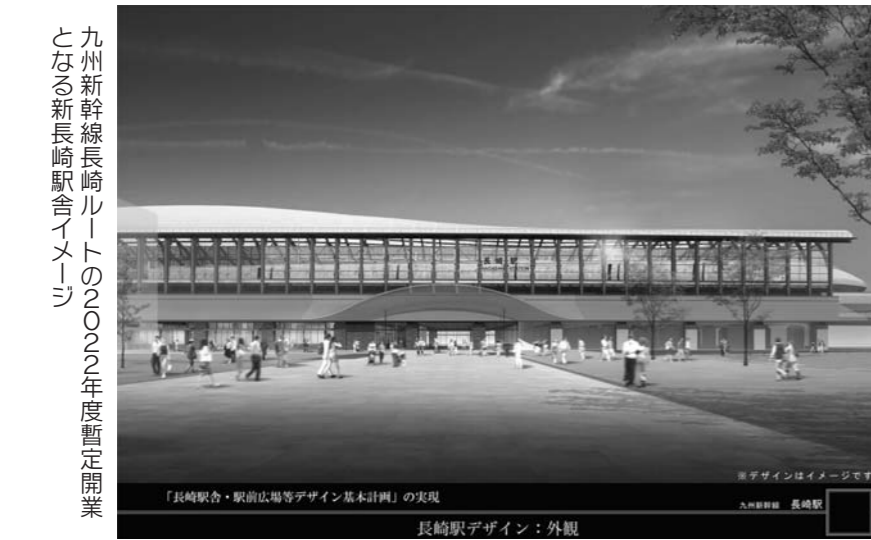


# 井上重久 No.47 だより

平成30年1月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 山崎 龍二 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



2021年度併用開始を目指す交流拠点施設(MICE)イメージ



長崎駅デザイン：外観

九州新幹線長崎ルートの2022年度暫定開業となる新長崎駅舎イメージ

### 交流拠点施設提案書の概要!

ご家族お揃いで健やかなお正月をお迎える事とお慶び申し上げます。皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

昨年11月定例会本会議で田上市長より(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業優先交渉権者事業提案書の概要について説明がありました。基本方針は、長い鎖国の間も西欧と日本をつなぐ唯一の窓口だった出島の歴史を活か

### 事業提案・誘致の基本方針!

MICE事業における主な施設構成は、コンベンションホール(2階)平土間2,720㎡(3分割可)、イベント展示

し、新たな結節点として「DEJIMA」を創出します。実施体制は、コンベンション施設の運営やPFI事業実施の豊富な企業の9社、民間収益施設(ホテル)駐車場、オフィススペース(含む)は地元企業を主体とした3社、応募グループは全体で14社の体制となっています。

### 丁寧な説明と慎重な対応が必要!

誘致の基本方針は、関係会議、国際機関会議、開催意義がある平和、世界遺産、海洋関連の会議、市民が集う催事、イベント、物産展など想定しています。民間収益事業は、MICE施設との一体的な複合開発による「交流と賑わいの拠点」を実現し、長崎市と定期借地権設定契約を締結して地元企業を中心とした高級ホテル事業(述床面積20,000㎡、客室200室、フルサービス型)やビジネスセンター(オフィススペース含む)、駐車場などの事業を行うとしています。

なお、この交流拠点施設のこれまでの検討状況や提案書の内容については、市民への周知・理解不足が懸念されます。行政の丁寧な説明、慎重な対応が求められます。11月議会では、所管事項調査として環境経済常任委員会でも説明が行われ、本年の2月議会でも予算が計上される予定となっています。

本年も皆様のご指導・ご鞭撻をお願いするとともに、「ご健勝・ご多幸」を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。寒さ厳しき折、お身体ご自愛ください。

長崎市議会議員 井上 重久



全国市議会議長会研究フォーラム (平成29年11月16日、姫路市文化センター)



基幹労連県本部第15回定期大会 (平成29年11月11日、矢太樓)



中国・中山市人民代表大会大会表敬訪問 (平成29年11月3日、中山市議場)



関連労連長崎地域連絡会第21回総会 (平成29年12月15日、長崎地区本部労働会館)



第19回福田ロードレース大会 (平成29年12月3日、長崎サンセットマリナ)



出島表門橋完成記念式典 (平成29年11月24日、出島表門橋公園)

お金の備忘録

11月~12月

### ライデン市との姉妹都市提携調印式!

長崎市は、11月24日長崎市議会議場においてライデン市長を含めた来賓を迎え、長崎市・ライデン市「姉妹都市提携調印式」を執り行いました。調印式では、田上市長より「シーボルトが残した資料や所蔵品の調査・研究のなかで、必然的に交流・友好が深まってきた。出島表門橋完成を機に100年先も友好の架け橋となることを願う」、アンリ・レンフレリンク市長より「オランダと長崎は400年の貿易交流などを通じて友好と調和を図ってきた。今後、両市で新たなページを刻んで行きたい」とそれぞれの挨拶がありました。



### 2018年(平成30年)干支の置物「戌(犬)」

この干支の置物「戌(犬)」は、雲仙市小浜町の「よろこびの里」の皆さんが製作した「親子愛犬」の作品です。干支の戌(犬)の特徴は勤勉で努力家、縁起話は社会性があり、忠実な動物と言われ、人との付き合いも古く親しみ深い動物の干支でもあります。本年もご健康で幸多き年でありますようにご祈念申し上げます。



編集後記

▼表紙の写真は、交流拠点施設と新長崎駅舎のイメージである。長崎駅周辺再開発を巡っては、JR線を一部高架化する「JR長崎本線連続立体交差事業(県事業)」の完成時期が、1年遅れの2021年度になることが報道された。これに伴い、移転予定の長崎駅舎を1年長く使わなければならず、既存のアミューザ長崎を残した上で、隣にビルを新設するJR九州長崎駅ビル拡充計画や、現駅舎を撤去した跡地に市が整備する東口駅前交通広場(約1万5千㎡)の着工も遅れる見通しとなっている。これ以上の遅れとならないよう関係者の努力に期待する。

▼日本初の西洋式近代病院「小島養生所」遺構の保存問題で、現地で新たな関連遺構が発見されたため、追加の調査結果を待つべきと、学校建設を始める議案を継続審査とした「工事の請負契約の締結について(仁田佐古小学校建設特殊基礎工事)」は可決し、「遺跡の保存と活用にあたっては医療関係者の意見を聴取し、これまで出された意見などを尊重し進めること」と附帯決議を付けた。

ご相談は お気軽に!

長崎市議会議員 井上 重久

自宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553  
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985  
<http://inoueshigehisa.net/>

# 補正総額約31億250万2千円(特別会計含む)、56の議案を可決・同意!



平成29年第5回長崎市議会定例会は、11月27日から12月14日までの18日間の日程で開催されました。補正予算の概要は、一般会計の平成28年度決算剰余金を積み立てる財政調整基金(10億792万円)、がんばらば長崎市応援寄付推進費(1億5,892万円)など一般会計補正予算24億5,855万1万円や、介護保険事業など特別会計補正予算6億2,913万3千円、公営企業会計補正予算1,485万円の総額31億250万2千円が上程され可決しました。

条例改正では、長崎市企業立地の促進による産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正、世界文化遺産候補である「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産が存する外海地区における景観の保護を図る景観条例の一部を改正する条例など可決・同意しました。

しかしながら、「長崎市事務分掌条例の一部を改正する条例」は否決され、「長崎市の小島養生所等遺跡の完全保存に関する住民投票条例について」も、議長を除く記名投票の結果、賛成7、反対31で条例案を否決しました。

琴海地区防災行政無線戸別受信機の撤去に反対する請願について、長崎市社会福祉会館の早期建替えを求める請願についてはいずれも採択し、議員提出の核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書は可決しました。

## 補正予算の主な内容

- ◆河川等維持管理費 ……5,000万円
- 銅座市場のスラブ崩落に伴い、河川内のがれき等の撤去並びに今後、危険性の高いスラブ及び建物の一部を撤去する経費
- ◆増額するもの。
- ◆がんばらば長崎市応援寄付推進費 ……1億5,892万8千円
- ふるさと納税制度により実施している「がんばらば長崎市応援寄付金」の受入額の増が見込まれるため、謝礼品等に

- ◆国・県支出金等返還金 ……5億3,950万4千円
- 過年度事業費の確定等に伴う国・県支出金返還金。
- ◆就労継続支援金 ……1億2,370万2千円
- 利用者数の増加などから当初の予定を上回るものについて増額するもの。
- ◆放課後等デイサービス給付費 ……1億3,441万円
- 利用者数の増加などから当初の予定を上回るものについて増額するもの。
- ◆企業立地推進費 ……1,392万8千円
- 誘致した企業が新たに行う施設整備に対し奨励金を増額するもの。
- ◆公民館施設整備事業費 出津地区公民館 ……5,180万円
- 出津地区公民館の移転先として、外海子ども博物館の用途を廃止し、改修するもの。
- ◆企業立地奨励補助 ……4,096万5千円
- 誘致した企業が新たに行う施設整備及び雇用に対する奨励金に係るもの。

- ◆観光客受入対策特別委員会(総括質疑)
- 質問：世界遺産関連の施設軍艦島、出津教会や公共施設・公園等へのライトアップの設置の今後の考え方は？
- 回 答：平成29年5月に策定した「環長崎港夜間景観向上基本計画」に基づく、夜間景観の向上の取組みについては、国の景観まちづくり刷新支援モデル事業を活用し、今年度から3か年の年次計画で、遠景及び中・近景の両面から夜間景観の向上に取組みます。
- 具体的には、遠景については、稲佐山等の視点場から見る斜面市街地や水際の整備を、中・近景については、夜景観光施設



住民投票条例(案)を提案する(平成29年12月12日、本会議)

等が集中する10の重点エリアについて、ランドマークとなる施設や公園、道路等の照明を整備することで、多くの観光客に長崎の夜の街歩きを楽しんでいただき、宿泊滞在型観光の推進に繋がっていきます。なお、軍艦島や出津教会については、3か年の整備事業を検証し、その後の検討としたいと考えています。



出津教会堂

質問：夜景イベントの現状及び今後の街の灯りを活かしたイベントの考え方は？

回 答：夜景等を生かした代表的なイベントは、まず、長崎ランタンフェスティバルがあげられます。また、長崎帆船まつり

においても、開催期間中は毎日、帆船をライトアップすることで、ベイエリアの夜景の魅力を向上させ、多くの来場者を誘客しています。

長崎夜市では、中島川界隈を提灯で灯し、長崎駅からグラバー園を結ぶベイサイドエリアをイルミネーションで結ぶ「光のベイサイド」という民間を中心とした取組みが広がっています。

このようなイベントは、交流人口と宿泊客の拡大に寄与するものだと思います。長崎市としても情報発信やPRなどの協力や連携を行い、後押ししていきたいと考えています。

質問：長崎市版DMO(観光地域づくり推進法人)の人材確保、財源確保の考え方は？

回 答：人材の確保については、経営責任を負う「トップ人材」や「経営戦略を立て、効果的に事業を執行する「専門人材」といった「プロ」人材を確保し、権限と責任を明確化することが不可欠です。人材確保の手法は、外部人材の登用や民間からの出向が考えられます。



平成29年長崎港クルーズ船入港数260隻目のノルウェー・ジョイ(平成29年12月18日、松ヶ枝岸壁)

また、これらの人材は一時的に確保すればよいというわけではなく、既存の人材が、優秀な人材のノウハウを吸収するなど、育成にも注力することが重要だと考えています。

財源については、「事業収益」や会費収入、指定管理者制度の活用などで、可能な限り自主財源の創出をめざすことが重要とされます。長崎市版DMOが、継続的で安定的な運営を行うためには、自主財源創出の取組みと併せて、行政からの補助金・委託事業の受注、さらには、宿泊税などの法定外目的税など、様々な手段について検討していきます。

## 総務委員会報告(要旨) 12月6日～11日

- ◆職員給与費 ……1億4,514万7千円
  - 給与改定に伴い職員等給与費を増額するもの。
  - ◆基金積立金 財政調整基金 ……10億792万1千円
  - 一般会計の平成28年度決算剰余金の一部を積み立てるもの。
  - ◆情報システム推進費 機関業務システム運営費 ……3,751万1千円
  - 社会保障・税番号制度に係る情報連携に対応するため、システム改修を行う経費を増額するもの。
  - ◆戸籍住民基本台帳費 住民記録システム運営費 ……928万8千円
  - マイナンバーカード等への旧姓併記に対応するため、システム改修を行う経費を増額するもの。
  - 〈否決された議案〉
  - ◆第121号議案「長崎市事務分掌条例の一部を改正する条例」を否決!
- 改正の概要は、市長直属の組織である秘書課を総務部へ広報広聴課を企画財政部へ移管する内容であります。10月1日付け行政サテライト再編で組織の抜本的改正でスタートしているなかで、来年4月1日付けの組織改正案であること、質疑の中で市長直属から部へ配置することに對するメリット・デメリットを求めたが、理解に苦しむものがありました。具体的事例をあげての説明不足、組織改正における効果・成果の検証不足、市議会への説明不足など指摘するとともに、今後、庁内の十分な連携を図ることを要請し否決しました。

